

# ワーキンググループの構成

	全体WG <sup>注1</sup>	サブWG (田村チーム)	サブWG (向殿チーム)
議長等	岡本議長(鉄連)	田村主査	向殿主査
議長 代理等	鈴木議長代理 (日紙連)	岡本副主査 (日本鉄鋼連盟)	鈴木副主査 (日本製紙連合会)
検討 テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会全般に関わる事項</li> <li>・サブWGで検討された事項の確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全対策の経済・社会的効果分析</li> <li>・安全教育の体系的プログラムの策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働安全衛生マネジメントシステムのJIS策定への協議会の関与</li> <li>・リスクアセスメントの標準手法の開発及び設備点検・補修・更新基準の共通化</li> </ul>
構成員	運営委員 <sup>注2</sup>	要検討 <sup>注3</sup>	要検討 <sup>注3</sup>

注1: WGは階層化しないこととする。

注2: 親協議会との関係性を考慮して、WG構成員・運営委員を決めておくこととする。

注3: WGへの出席者は、その回のWGのテーマに応じ、各団体から最低1名が出席するものとする。なお、検討テーマへの取組が円滑に進むよう、設置要綱別紙2の要件に該当する者及び準じる者であれば、必要に応じてWGに参加することは差し支えないものとする。